



菊武学園フラッシュニュース

おやこでからだ遊び教室を開催

名古屋経営短期大学 では、11月21日、子ども学科が尾張旭ロータリークラブと共同で「運動がもっと好きになる！！～おやこでからだ遊び&救命処置体験～」を開催しました。このイベントは、子ども学科2年生の授業科目「保育内容演習（健康）の指導法」（担当：子ども学科の浦野忍特任准教授）の一環で催されたもので、19組の未就園児の親子と学生28人が参加して楽しく運動遊びを行いました。学生たちは、未就園の子どもたちの視線に合わせてしゃがみ込み、積極的に声掛けをしていました。また、わずかでも危険が想定される場面では手をつないで子どもの安全を確保するなど、きめ細やかなサポートも忘れませんでした。

続いて、幼児の救命処置体験教室も行われ、胸骨圧迫の方法について説明が行われ、尾張旭ロータリークラブから地域の救急救命講習体験に役立ててほしいと、「あっぱくんライト20個セット」が本学に寄贈されました。

この内容は、11月26日付けの中日新聞朝刊なごや東版で紹介されました。



(からだ遊び教室の様子)



(寄贈品を手にする高木理事長)

言語や文化を学んだ台湾・沖縄修学旅行

菊華高等学校 では、11月3日から海外班は台湾（2泊3日）、国内班は沖縄（3泊4日）へ修学旅行に行きました。事前準備から当日に至るまで、生徒たちが自ら考え、互いに協力しながら行動する姿が数多く見られ、大変頼もしく感じました。しおりの作成や事前の学年集会での協力など、修学旅行に向けて様々な取り組みを行う旅行委員会を中心に、学年全体で集団行動についての理解や実践する姿は、旅の成功につながった大きな力になりました。

台湾では、景文科技大学の学生との交流を通して、言語や文化を学び、北市内観光、九份・十份での体験は、世界へ視野を広げる貴重な体験になったと思います。沖縄では、戦後80年の機会に沖縄を訪れることができ、戦争について学び、バスガイドさんの丁寧な説明のもと、命の尊さや平和について深く考える時間となり、地域の文化に触れ、互いの興味を共有し合う姿があり、仲間との絆がより強くなったように感じます。

今回の宿泊研修を通して、生徒一人ひとりが責任ある行動と仲間への思いやりを身につけ、経験したことがこれからの学校生活や進路選択に確かな力となって生きていくと信じています。



(沖縄修学旅行の様子)

ヘア&メイクアップフォトコンテスト2025 入選！

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 では、トータルビューティ科2年生が、「和」をテーマとした『第15回ラグゼビューティーヘア&メイクアップフォトコンテスト2025』に挑戦しました。このコンテストは、ビューティーのプロを目指している全国の美容学校及びスクールの学生を対象に自由な発想と技術を競い合うもので、作品制作を通じて美容技術だけでなく、想像力や主体性を育むことを目的としています。

本校からは合計9作品を応募し、その中からタイトル「平和への祈り」の作品が見事入選しました。今年で4年連続の入賞となります。この作品のコンセプトは、日本の伝統文化である折り紙で鶴を折り、折り鶴カーテンと顔の角度や表情で幸福祈願、長寿などの願いを表現しました。顔に施されたオリーブの花は、全ての方に「平和」でいて欲しいという想いを込めています。

トータルビューティ科では、今後も学外のコンテストに積極的に挑戦し、スキルと経験を積んでいきます。



(入選作品「平和への祈り」)

学習意欲を高める座談会を開催

菊武ビジネス専門学校 では、11月21日、スタディサブリ学習座談会を開催し、株式会社リクルートから2名の講師を招いて、活用法のレクチャーと個別相談を行いました。希望者を募り、学習への意欲が高い生徒15名が参加し、スタディサブリを活用して基礎学力を定着させる方法や、学習のモチベーションを高める工夫について学びました。

講師の話を通して、自ら学ぶ姿勢の大切さを実感し、今後の学習に前向きな気持ちで取り組むきっかけとなりました。



(学習座談会の様子)

笑顔でクリスマスツリーに飾り付けを

豊橋宮野ビジネス高等専修学校 では、11月下旬、生徒たちが協力し合って、校内をクリスマス一色に彩る飾り付けが行われました。教室や廊下には、色とりどりのオーナメントやリースが飾られ、ツリーの周りには笑顔があふれました。参加した生徒たちは、友達とアイデアを出し合いながら飾りを作り、取り付けるたびに歓声が上がっていました。「みんなで作業をすると、とても楽しい気持ちになる」と話す生徒もあり、会場は終始暖かな雰囲気になりました。この飾り付けは、冬休み前まで展示され、訪れる人々にクリスマスの喜びと温もりを届ける予定です。



(完成したクリスマスツリー)

幼年消防クラブの活動発表

菊武幼稚園 では、11月10日、鉢巻をして法被を着た年長児たちによる「幼年消防クラブ発表会」を園庭で行いました。その後は、春日井市の消防署の方のお話を聞き、年中・年少児と保護者の皆様が見守る中、元気いっぱい「よい子の防火の誓い」を唱和しました。最後に、園児たち全員で「ディズニー体操」を踊り、年長児が春日井市の歌「夢・きらきら」を披露しました。発表が終わると、年長児手作りの拍子木を持って幼稚園の周りを練り歩きました。

幼年消防クラブの活動を通して、火の用心に関する言葉を覚えたり、防災の話を聞いたりすることで、防災に対する意識を高めることができたと願っています。毎年の行事として続けていきます。



(幼年消防クラブ発表会の様子)

修園遠足・お弁当の日を楽しむ

稲葉保育園 では、11月5日、年長児が東山動植物園へ修園遠足に出かけました。みんなで、動物のどこなところが見たいか、事前に様々な種類の動物の見る順番などを決めて、遠足に期待を膨らませ出発しました。

動物園では「サイのお尻って、ズボン履いているみたい!」「コモドオオトカゲって長いんだね!」とみんな大興奮でした。家族で行ったことがある子どもも多いのですが、お友だちと一緒に特別に楽しかったようです。当日は未満児、年少児、年中児もお弁当の日で「早くお弁当食べたい」と朝からお弁当の時間が待ち遠しい様子でした。お弁当の時間になると「見て!見て!」とお弁当を見せ合いながら、園庭でニコニコ笑顔で楽しそうに食べていました。



(東山動物園で記念撮影)



(園庭で楽しむお弁当の日)